

愛猫の行動観察と満足度調査

設問集



愛猫の行動と満足度に関する設問及び回答選択肢が記載されています。
ひとつずつお読みいただき、それへの回答を選んでください。

まずは設問集の選択肢にチェックを付け、その後マークシートを塗りつぶしてください。
設問集も回収となります。

※回答欄に分かりづらい箇所がございます。お間違えの無いようご注意ください。
設問番号にない回答欄は塗りつぶす必要はありません。

回答する際の注意事項

1. あなたが選択した情報を基礎にした評価です。
このアンケート調査では、飼い主様にお答えいただいた情報を基礎にしてすべての判断を行います。それゆえ、設問で問われた行動の有無及び頻度について、可能な限り正確にお答えください。ご協力をお願いいたします。
2. いつの時点の行動を問うているか？
6 か月齢を過ぎたあとの行動について、直近の 1~2 か月を振り返って回答してください。
3. 設問の表現について
 - ① 列挙された複数の行動のうちの1つが認められれば、その行動があるものとして回答してください。「まれに」「時々」「たいてい」「常に」は、その行動がある場合に、その頻度を回答するための選択肢です。観察された行動の頻度に応じて、いずれかを選択してください。
 - ② 同居猫がない場合には、同居猫に対する行動を問う質問に対しては「この場面に出会ったことがない」を選択してください。
4. 回答選択肢の表現について
選択肢には数種類の表現が出てきますが、それぞれ次のような意味で使われています。厳密な頻度ではなく、おおよその頻度をお聞きしています。

1. まったくそうでない	ほぼ0%の頻度
2. まれにそう	10~30%程度の頻度
3. 時々そう	40~60%程度の頻度
4. たいていそう	70~90%程度の頻度
5. 常にそう	ほぼ100%の頻度
6. この場面に出会ったことがない	この場面にそもそも出会ったことがない場合、頻度を判断できるだけの回数に出たことがない場合に選択してください。



Section.1 猫の基本情報

Q1. 愛猫の体重をキログラムで回答欄に記入してください（例 7.0 キロ）

_____ キロ

Q2. 避妊・去勢はしていますか？

1. はい 2. いいえ

Q3. 愛猫に疾患はありますか？

1. ある 2. ない

→ 「1. ある」と答えた方は、その内容を自由記述回答用紙に記入してください。

Q4. 愛猫の性格診断を希望されますか？

1. はい 2. いいえ



Section.2 猫の行動に関する質問

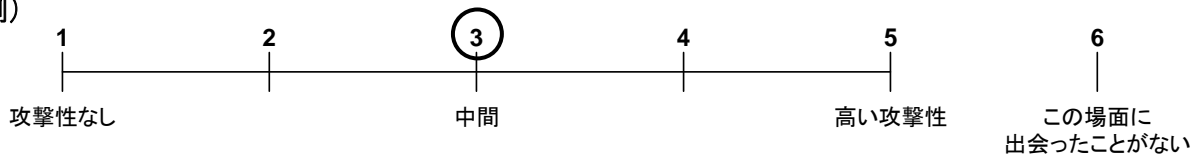
攻撃性

猫は時々、攻撃的な行動を見せることもあります。対象猫の最近の攻撃性について、以下の5段階評価の最も該当すると思う数字に○をつけてください。

中間レベルの攻撃行動のサイン → 唸る、歯をむく、“シャーシャー” 又は “フーツ” という軽くひっかく、軽く咬む

高いレベルの攻撃行動のサイン → 血が出るほどひっかく、血が出るほど咬む

(例)



Q5. 待ち伏せる又は突然どこかから現れて、あなたもしくは家族の誰かに対して攻撃的な行動を示しますか？



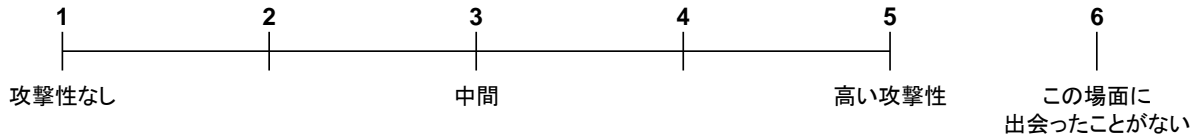
Q6. あなたもしくは家族の誰かに室内で顔を合わせるとき、攻撃的な行動を示しますか？



Q7. 郵便配達人や宅配人があなたの家に近づくのが窓から見えるとき、あなたもしくは家族の誰かに対して、攻撃的な行動を示しますか？



Q8. 猫がご飯を食べている最中に、あなたもしくは家族の誰かが猫に近寄るときあなたもしくは家族の誰かに対して攻撃的な行動を示しますか？



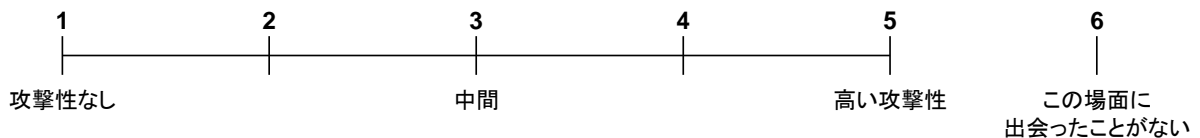
Q9. 鳥や小動物が窓から見えるとき、猫がそれとは無関係な対象（あなたや家族の誰か同居動物や物）に向かって攻撃的な行動を示しますか？



Q10. 待ち伏せていたり、突然どこかから現れたりして、同居猫に対して攻撃的な行動を示しますか？



Q11. ご飯を食べている最中に、同居猫が近寄るとき、同居猫に対して攻撃的な行動を示しますか？



Q12. お気に入りの休憩（又は安眠）スペースにおいて、同居猫が近寄るとき、同居猫に対して攻撃的な行動を示しますか？



Q13. 猫の見知らぬ“人”があなたの家を訪れるとき、その人に対して攻撃的な行動を示しますか？

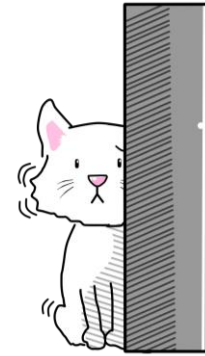


Q14. 猫の見知らぬ“猫”があなたの家を訪れるとき、その猫に対して攻撃的な行動を示しますか？



恐怖と不安

猫は、特定の音や物、人、状況にさらされると恐怖や不安を表す行動を示すことがあります。対象猫の最近の恐怖や不安を表す行動の傾向について以下の5段階評価の最も該当すると思う数字に○をつけてください。



軽度から中間の恐怖・不安のサイン → 回避する、不動化する、震える、過剰に鳴く、抵抗したり、耳を伏せたりする

極度の恐怖・不安のサイン → 隠れる、攻撃的になる、逃げ惑う、破壊するような行動を逃げ道であるドアや窓に対して行う

Q15. 猫の見知らぬ“人”があなたの家を訪れるとき



Q16. 大きな音がしたとき



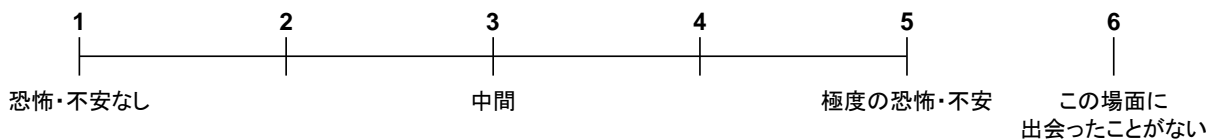
Q17. 未知の状況に初めて置かれるとき（例えば、初めての自動車旅行、初めてエレベーターを利用する、初めて動物病院を訪れるなど）



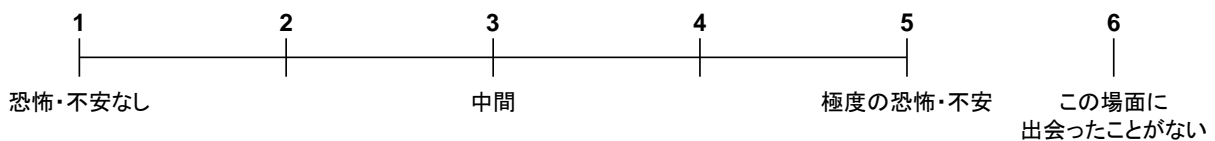
Q18. あなたもしくは家族の誰かが猫の爪を切っているとき



Q19. あなたもしくは家族の誰かが猫を撫でたり、ブラッシングしたりするとき



Q20. 猫が寝ているところを、触ったりあるいは移動したりするとき



興奮性

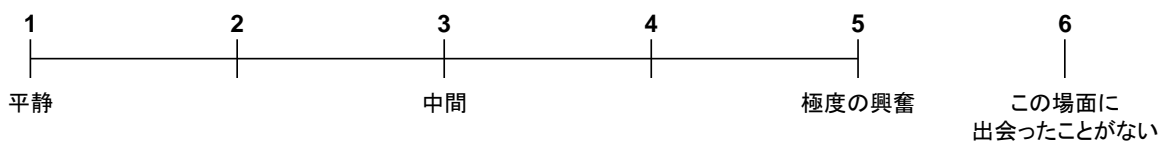
猫の中には、周りで何が起きてもそれに全く反応しない猫や、反対にちょっとした物事にも敏感に反応して興奮する猫もいます。以下のような状況で、対象猫の最近の興奮性について、以下の5段階評価の最も該当すると思う数字に○をつけてください。

軽度から中間の興奮 → 鳴き声が増える、すばやい行動（敏捷な行動）の増加

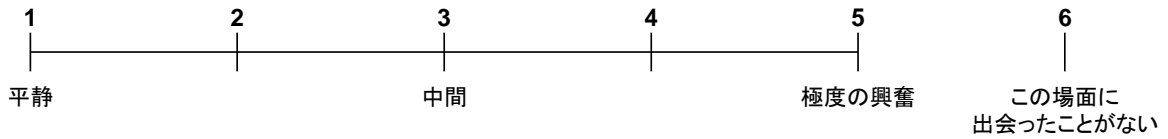
極度の興奮 → 部屋の中を走り回る、穏やかな状態に戻るのが困難



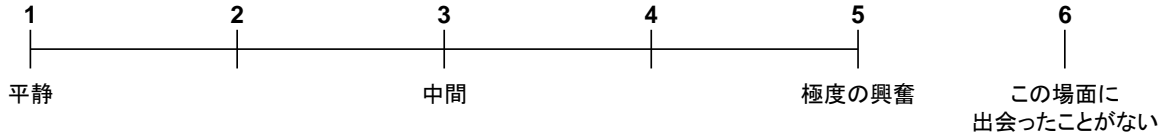
Q21. あなたの家に訪問者が到着するとき



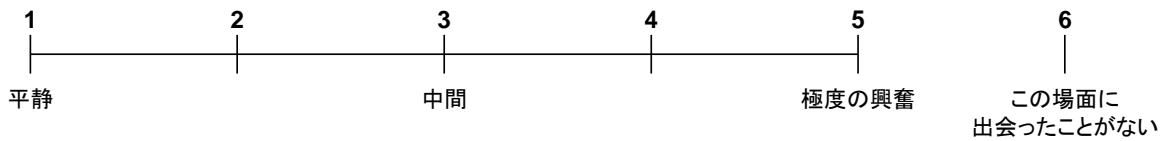
Q22. あなたもしくは家族の誰かが猫と遊んでいるとき



Q23. 家の中で大きめの音がしたり、外から大きな音がしたとき



Q24. 電気が付いたり、テレビが付いたりして、部屋の明るさが変わったとき

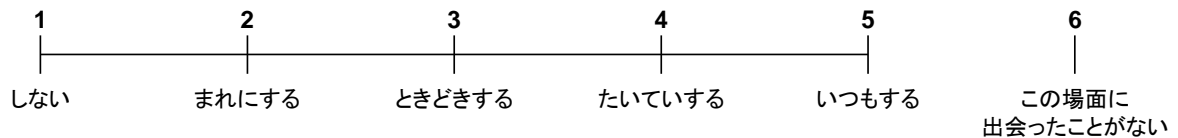


接触や注意を求める行動

猫の中には、飼い主に対して接触行動を示し、飼い主に対してたくさんの注目や愛情を求める猫もいます。以下の状況におけるそのような猫の行動頻度について、最も該当すると思う数字に○をつけてください。



Q25. あなたもしくは家族の誰かが室内で猫と一緒にいるときゴロゴロとのどを鳴らしたり、注意を引くかのように、ニャーと鳴く



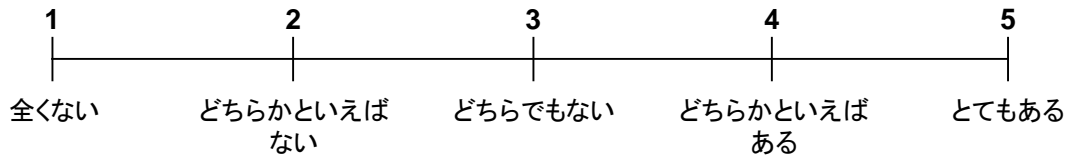
次ページからの設問の回答欄はマークシートの裏面です。

表面で使用しなかった回答欄は未記入の状態でも構いません。
お間違えの無いようお気を付けください。

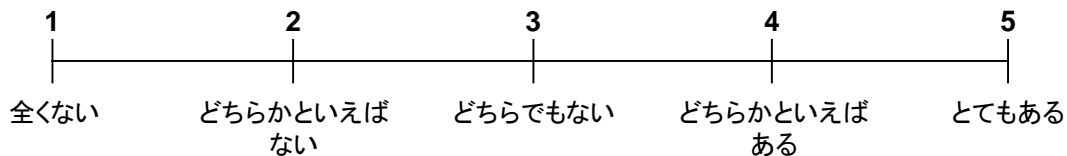
Section.3 満足度調査

1. あなたは、愛猫のどのような行動が気になりますか？

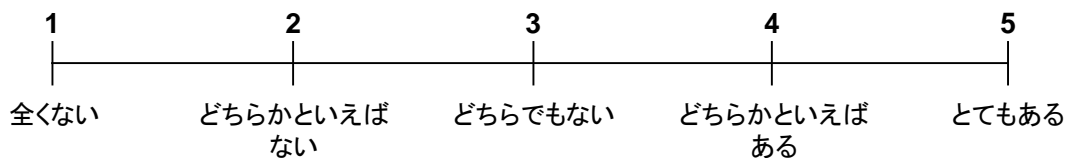
Q1-1. 食事に関して気になること



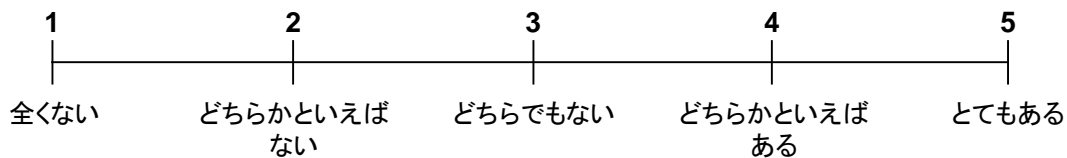
Q1-2. トイレトレーニングに関して気になること



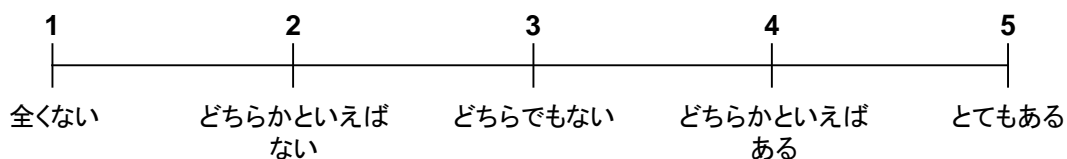
Q1-3. 無駄に鳴くのが気になること



Q1-4. 甘噛みが気になること



Q1-5. 食糞が気になること



上記選択肢の他に、愛猫の行動について気になることがあれば、自由記述回答用紙に記入してください。

2. 愛猫の気になる行動を解決するために、あなたがしたことを全て選んでください。

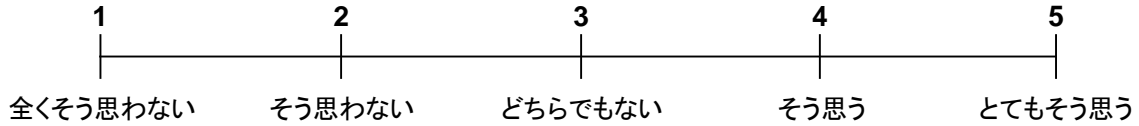
※ 選んだ選択肢が複数ある場合、マークシートは複数ぬりつぶしてください。

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1. 自分で調べた | 6. ペットフードメーカーに相談した |
| 2. 家族に相談した | 7. ペットショップに相談した |
| 3. 友人に相談した | 8. 動物病院に相談した |
| 4. トリミングサロンに相談した | 9. その他 |
| 5. トレーナーに相談した | 10. 何もしなかった |

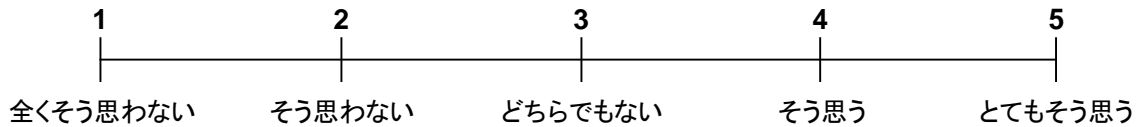
3. あなたは、愛猫と暮らして良かったと思うことはありますか？

該当するものを選んでください。

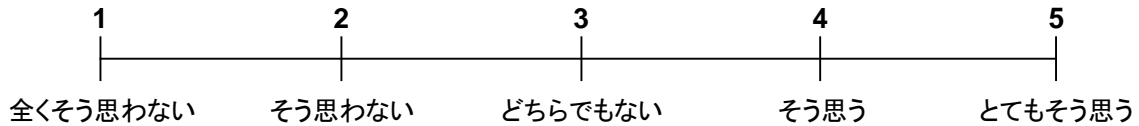
Q3-1. 健康的になった



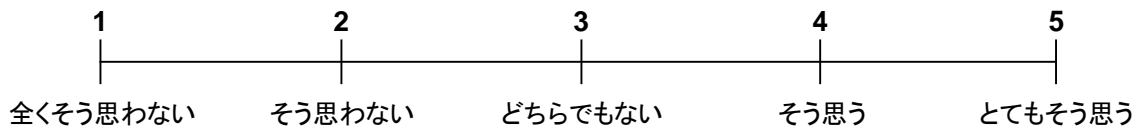
Q3-2. 運動不足を感じなくなった



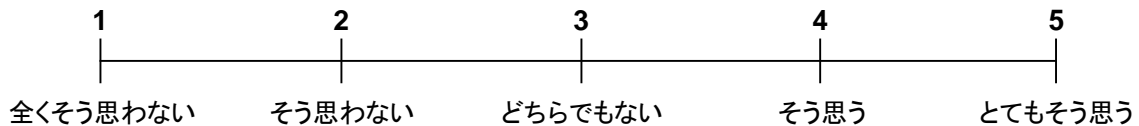
Q3-3. ストレスを抱えなくなった



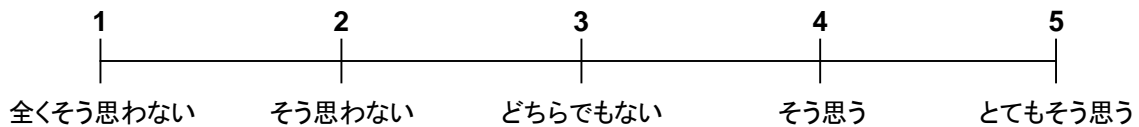
Q3-4. 孤独感を感じなくなった



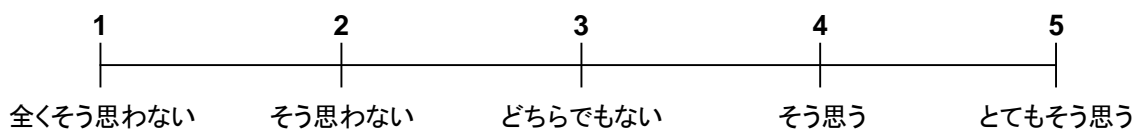
Q3-5. ハリのある生活を送れるようになった



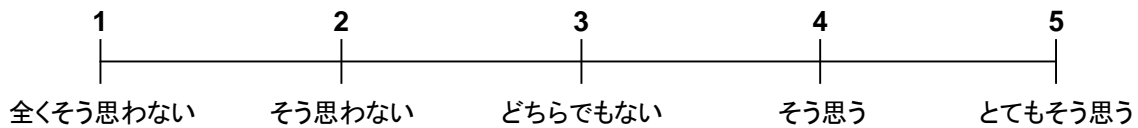
Q3-6. 生活に潤いや安らぎを実感できるようになった



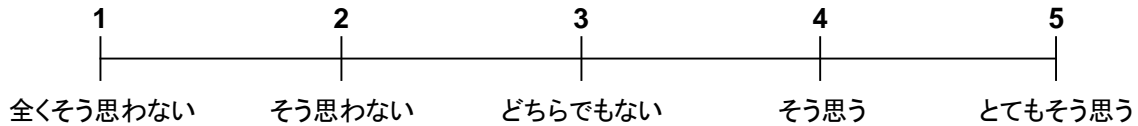
Q3-7. 自分に自信が持てるようになった



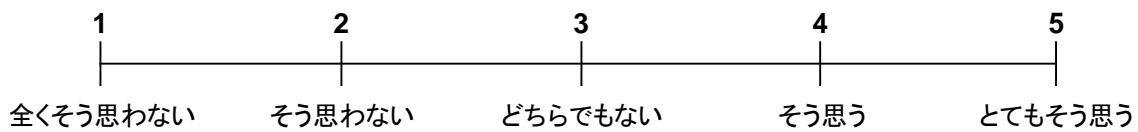
Q3-8. 人とのコミュニケーションが増えた



Q3-9. プラス思考になった

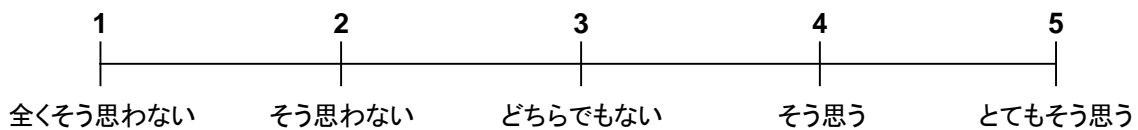


Q3-10. 子どもの成長に良い影響を与えた



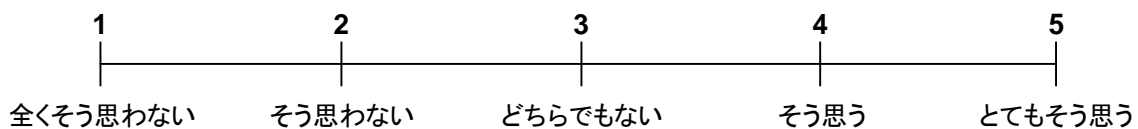
上記選択肢の他に、愛猫と暮らして良かったと思うことがあれば、自由記述回答用紙に記入してください。

Q4. あなたは、また猫（犬）を飼いたいと思いますか？該当するものを選んでください



Q5. あなたは、友人等に猫（犬）の飼育を勧めたいと思いますか？

該当するものを選んでください



Q6. あなたは、これまで猫（犬）の飼育経験がありましたか？該当するものを選んでください

1. ある 2. ない

Q7. 調査対象の猫（犬）の他に同居している猫（犬）はいますか？

該当するものを選んでください

1. いる 2. いない

Q8. あなたと同居している家族はいますか？該当するものを選んでください

1. いる 2. いない

設問はこれで以上です。
多くの設問の回答を選んで頂き、ありがとうございます！

選んだ回答を、マークシートに記入してください。

全設問に回答して頂くと、希望される方に対して、**愛猫の行動評価**と、それに対する**動物行動学的なアドバイス**をお送りさせていただきます。